

令和8年第2回南丹市議会6月定例会一般質問通告文書表
(個人質問)

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者
チェンジ南丹 塩貝 孝之 (一問一答) 質問予定日 6月11日 午前10時～	市政	「人づくり循環都市・南丹」について	「人づくり循環都市・南丹」を掲げ、その実現に向けて5つの柱を示された。いずれも、これからの本市にとって重要な視点であると受け止めているが、市民にとって大切なのは、掲げられた方針が、今後どのような優先順位で、どのように具体化されていくのかという点である。市長は、この5つの柱を今後の市政運営の中で、どのような順序、またどのような考え方で具体的な施策へと結びつけていくのか。就任1年目において、重点的に取り組むべき柱、あるいは早期に市民へ成果を示したい施策について、市長の考えを伺う。	市 長
	行政	職員の働き方改革について	①本年度中に大きな事業を遂行しなければならない状況で、短期的にでも人員配置を再考してはどうか。 ②業務そのものを見直し、職員にしかできない仕事に集中できる環境を整えることが重要だと考える。全庁的に業務の廃止・縮小・簡素化できる業務を洗い出す考えはないか。また、生成AIなどを活用した事務負担の軽減について伺う。 ③休憩環境の改善について、ランチルームや休憩スペースなど、安心して休憩できる環境を整備する考えはないか伺う。 ④役職定年について、人材不足の観点や経験を活かしてもらおう事を考えると現在の制度は廃止するべきと考える。本市の役職定年となった職員の配置について考え方を伺う。	市 長 担当部長
	安全	ドライブレコーダーの有効活用について	以前より、市民や事業者の車両に搭載されたドライブレコーダーを登録し、事件・事故発生時に警察等の求めに応じて映像提供の協力を行う、ドライブレコーダー登録制度の導入を提案してきた。これは、すでに市内を走っている車両を「動く防犯カメラ」として活用する、低コストで実効性のある仕組みであると考えている。防犯カメラ設置補助に加え、ドライブレコーダー登録制度を導入すべきと考えるが見解を伺う。	市 長
活緑クラブ 若井 睦巳 (一問一答) 質問予定日 6月11日 午前11時～	農業	本市の農業について	①選挙前に実施された船井青年会議所主催の公開討論会で、「本市において農業は重要」との主旨で発言されていた。本市の農業をどのように捉え、どのようにしていくという具体的な考えはあるか伺う。 ②議案第45号の提案説明の際、所信の一端を述べられ、最後に本市を、「日本の原風景が残る美しいまち」と述べている。この原風景を守るために何が重要だと考えるか伺う。	市 長
	財政	補助金について	①今年度の区長会において、既に多くの自治振興補助金の申請があり、予算はほぼ残っていないとの説明があったと聞いている。このような状況について市長はどのようにお考えか伺う。 ②全ての補助金とは言わないが、申請から交付決定までの手続きなど見直しが必要なものがあるのではないかと考える。今後見直し計画があるのか伺う。	市 長 担当部長
	教育	子どもたちの安全について	①子どもたちの通学をより安全で、保護者にとって安心できる環境をつくる必要があると考える。近隣では亀岡市が「亀岡市子ども見守りシステム」を運用している。このようなシステムを本市も導入すべきと考えるが、所見を伺う。 ②これからの季節、子どもたちの目を紫外線から守る対策も必要になると思う。特にプールなどの授業の際、目の日焼け(目の火傷)などから目を守ることについて見解を伺う。	教 育 長
	公共交通	公共交通の料金体系について	①八木町では、デマンドタクシーと民間のバスが運行している。デマンドタクシーで家から病院まで往復した場合の料金は、民間バスを利用した場合の片道料金より安い。同じ八木町でも居住地域によって差が生じている。このような状況についてどのようにお考えか伺う。 ②高齢者の免許返納を考えると、利便性等の点で地域差をなくす取り組みが必要と考える。所見を伺う。	市 長 担当部長
日本共産党議員団 小林 毅 (一問一答) 質問予定日 6月11日 午後1時～	市民の生活・ 生業支援	イラン情勢下、深刻な暮らしと営業に 支援を	令和8年度物価高騰対応重点支援臨時交付金の予算化、早期配分を政府に求めること。臨時議会開催、9月議会を視野に、本市として、市民の生活と営業を支えていく支援策を予算化するよう求める。	市 長
		中学校給食費の保護者負担もゼロへ	①令和6年度の中学校給食食材費の総額(保護者負担分及び市負担分の合計)を聞く。 ②政府の令和8年度給食費負担軽減交付金の交付を受け、市の小学校給食食材費の保護者負担はなしになった。973万円の市負担軽減を活用し、中学校給食も負担ゼロへ決断を求める。	市 長 担当部長
	基金・現/預金 活用の是正	府の中3までの通院助成を受け市の 制度拡充を	①府は、子ども通院医療費助成を来年4月以降、中学3年まで拡充することを発表した。これにより軽減される市の負担額を聞く。 ②この機に、15歳までの200円負担をなくし18歳までの医療費800円負担をやめて窓口無料への制度拡充を求める。	市 長
		債券運用による巨額の損金発生をどう 考える	①長期金利が2.8%に上昇。国債の時価は下落している。基金/現預金の多くを債券運用している本市の含み損が、けた外れになっている。現況をどう捉えているのかを問う。 ②現況では、基金は災害などの緊急事態が発生した際に大きな損失をもたらす。基金の債券運用政策の見直しが必要ではないか。 ③水道事業会計では、現預金が枯渇すると言う一方で20年物国債(R26年満期等)を5億円も購入している。市民にどう説明するのか。	担当部長

令和8年第2回南丹市議会6月定例会一般質問通告文書表
(個人質問)

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者
<p>公明党</p> <p>平田 聖治 (一問一答)</p> <p>質問予定日 6月11日 午後2時～</p>	<p>子育て支援</p> <p>子ども誰でも通園制度について</p>	<p>子ども誰でも通園制度について</p>	本市のこども誰でも通園制度の現状と今後の方向性について伺う。	<p>教 育 長 担当部長</p>
			①本市における制度の位置づけと導入方針は。	
			②受け入れ体制の確保と現場負担への対応は。	
			③保育の質の確保と専門的支援はどのようにするのか。	
			④保護者への周知と利用希望が集中した場合等の調整方法は。	
	⑤制度運営に伴う財政負担の見通しと、持続可能な運営をどのように確保していくのか。			
	<p>学校教育</p> <p>学校の水泳指導について</p>	<p>学校の水泳指導について</p>	本市の学校水泳指導の在り方について伺う。	
			①学校プールの老朽化と維持管理の現状は。	
			②水泳指導の外部化・民間施設活用の可能性は。	
			③水難事故防止教育の強化はされているか。	
	④総合的な学校水泳の在り方を見直す必要性は。			
	<p>社会体育施設</p> <p>社会体育施設(プール)の維持管理について</p>	<p>社会体育施設(プール)の維持管理について</p>	<p>国際交流会館前にあるプールは老朽化した状態で放置されている。9月には「第43回全国都市緑化フェアin京都丹波」が開催されることになっており、全国から多くの来客が予想される。その前に何らかの対応が必要であると考えがどうか。</p>	
<p>つなぐ</p> <p>小中 昭 (一問一答)</p> <p>質問予定日 6月11日 午後3時～</p>	<p>市政</p> <p>市政運営について</p>	<p>市政運営について</p>	①前市政とは違う「西村カラー」とは何か。	<p>市 長 担当部長</p>
			②今回、阪口副市長が就任された。副市長二人制をいち早く宣言されたが、今後、二人目の人選はどのようにされるのか伺う。	
			③市役所の支所について、市長の基本的な考えを伺う。	
			④みやま診療所についての基本的な考え方を伺う。	
	<p>教育</p> <p>小中一貫校の考え方と美山文化ホールについて</p>	<p>小中一貫校の考え方と美山文化ホールについて</p>	①美山小中学校の児童・生徒数が年々減少している。今後、小中一貫校にする考えはあるか。	<p>市 長 教 育 長</p>
			②美山町で文化活動の発表等ができるホールの整備について今後の見通しは。	
			③小中一貫校へ移行し、文化的なホールを兼ね備えた体育館を建設することで、一気に課題解決ができるのでは。	
	<p>交通</p> <p>府立支援学校通学バスについて</p> <p>歩道の設置を府に求めるべきでは</p>	<p>府立支援学校通学バスについて</p> <p>歩道の設置を府に求めるべきでは</p>	美山町から府立支援学校への通学には、現在は原公民館下までご家族が送迎されている。昨年9月議会で質問したが厳しい答弁であった。市営バスなど市で対応できないか伺う。	<p>市 長 教 育 長</p>
現在、鶴ヶ岡地内で仮称新勢老橋の建設が進められている。完成すれば勢老橋と旭橋が落橋される。川合公民館から新旭橋(西川の左岸側)の間に歩道がない。振興会・林健センター診療所・タナセン・郵便局などがあり鶴ヶ岡地域の中心部である。府に歩道の設置を要望していくべきではないか。				
<p>堤 博明 (一問一答)</p> <p>質問予定日 6月11日 午後4時～</p>	<p>農業</p> <p>農業振興について</p>	<p>農業振興について</p>	①市長の農業振興に対する基本理念とビジョンについて、本市の農業の将来像を伺う。	<p>市 長</p>
			②ブランド強化と「儲かる農業」への転換について、トップセールスを含めたマーケティング戦略にどのように取り組まれるか伺う。	
	<p>教育</p> <p>学校の危機管理体制について</p>	<p>学校の危機管理体制について</p>	園部小学校で発生した事案の対応について伺う。	<p>市 長 教 育 長</p>
			①事案発生から保護者説明会を開催するまでに、なぜこれほどの時間を要したのか。また児童へのケアが後手になったのか伺う。	
			②今後、災害や行方不明等の緊急事態が発生した際の対応についての具体策を伺う。	
	<p>課税</p> <p>入湯税について</p>	<p>入湯税について</p>	①令和4年の市税条例改正により、宿泊を伴う入湯について課税を開始したが、その後の入湯税収及び宿泊・日帰りの利用状況をどのように認識しているか伺う。	<p>市 長 担当部長</p>
			②利用者の約8割を占める日帰り利用者が課税免除となっている一方で、宿泊利用者のみが税負担をしている状況について、税負担の公平性の観点から市長の認識を伺う。	
			③現在、課税免除となっている日帰り利用について、仮に課税対象とした場合、どの程度の税収効果が見込まれるか。また、制度運営上の課題をどのように認識しているか伺う。	
			④税負担の公平性や観光振興財源の確保の観点から、日帰り入浴に係る課税免除規定のあり方について今後検討していく必要があると考えるが、市長の所見を伺う。	

令和8年第2回南丹市議会6月定例会一般質問通告文書表
(個人質問)

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者
チェンジ南丹 樋口 浩之 (一問一答) 質問予定日 6月12日 午前10時～	地域創生	ふるさと納税の理念・意義について	ふるさと納税制度は、「生まれ育ったふるさとを応援したい」「お世話になった地域に恩返ししたい」という想いを形にする制度として創設されたものであり、総務省においても、地域とのつながりを深め、地方創生につなげる制度として位置付けられている。一方で、近年では返礼品競争や寄附額のみが注目され、本来の制度趣旨である「地域を応援したい」という想いの部分が薄れつつあるのではないかと感じている。そこで、ふるさと納税の本来の理念・意義について、市長はどのように認識されているのかを伺う。	市 長
		ふるさと納税を通じた南丹市の未来像について	ふるさと納税は、単なる寄附制度ではなく、「地域を応援したい」「自分の想いを地域に届けたい」という人と地域とのつながりを生み出す制度であると考えている。また、地域の特産品や文化、暮らしの魅力を全国へ発信し、南丹市を知っていただくきっかけとなるとともに、市民だけでなく、進学や就職などで南丹市を離れた人々をはじめ、南丹市に関わり、南丹市を愛する人々とのつながりを深める可能性を持つ制度でもある。そこで、ふるさと納税を通じて、南丹市をどのようなまちにしていきたいと考えているのか、また、どのような未来を目指していくのか、市長の考えを伺う。	
		地域主体のふるさと納税制度の構築について	各集落や地域活性化センター、NPO法人、地域団体などを具体的な支援先として指定できる仕組みを構築することで、「自分たちのふるさとを自分たちで支える」という意識の醸成や、地域への誇り・主体性の向上につながると考える。また、それぞれの地域や団体が自らの活動や魅力を発信することは、地域の活性化や関係人口の創出、さらには南丹市を離れた人々とのつながりの強化にもつながるものと考えている。そこで、地域や団体を指定できる仕組みづくり、寄附しやすい環境整備、地域主体による魅力発信の推進など、「ONEなんたん」につながるふるさと納税の推進について、市長の考えを伺う。	
		ふるさと納税推進体制と市長の決意について	ふるさと納税を通じて、市役所全体が地域と向き合い、事業者が地域の魅力を発信し、地域が自らの未来を考え、南丹市を愛する人々がつながっていくことで、地域活性化や地域とのつながりの強化につながると考える。また、ふるさと納税は単なる財政施策ではなく、南丹市の未来を共につくっていく取り組みとして推進していくことが重要であると考えている。市長は選挙公約として「ふるさと納税の推進」を掲げられたところである。そこで、ふるさと納税を通じてどのような南丹市を実現しようと考えているのか、また、その実現に向けた推進体制と市長の決意について伺う。	
チェンジ南丹 西田 香代子 (一問一答) 質問予定日 6月12日 午前11時～	教育	事件後の児童生徒・保護者、教員への心のケア	①児童生徒、保護者等の相談件数や様子については、どのような状況か。スクールカウンセラーや養護教諭の先生方の役割分担等、どのような方法で状況把握されているか。	教 育 長 担当部長
			②「子どもの心の安全保障」として、中長期の支援が必要と思われるが、今後の継続した支援は、どのような見通しか。	
			③見守りGPSの補助金制度を設ける考えはないか。	
	多文化共生	増加する在住外国人に対する支援について	①「多文化共生推進委員会」の設置目的と役割は。	市 長 教 育 長 担当部長
			②人口に対する外国人の割合が3%を超えると、生活・教育現場での支援体制の必要性が見え始めるとされているが、本市の現状と今後制度対応が必要となる水準は把握できているのか。	
			③民間の活動団体との連携もされているが、財源などを含め、どのように協働していくのか。	
障害福祉	福祉タクシー等利用券の削減について	①令和6年度より、財政健全化プランとして、補助金等の見直し、人件費の削減等進めてこられた。また、2年間を「集中健全化期間」と位置づけて取り組んでこられたが、重い障がいのある方へ交付されている福祉タクシー等利用券が、4割の削減の対象となった経緯を伺う。	市 長 担当部長	
		②この事業の対象となる人数と年間の削減できた金額を伺う。		
		③障がいのあるお子さんの子育てにおいて、車での移動は欠かせない。専門病院での受診や地域の学校への進学が難しいお子さんの面談や参観は、保護者の負担も大きい。重い障がいのある方へのタクシー利用券を削減前の金額に戻していただく考えはないか。		
活緑クラブ 八木 信樹 (一問一答) 質問予定日 6月12日 午後1時～	安全	通学路の危険樹木の伐採について	近年、街路樹の倒木による人身・物損事故が全国的に相次いでいる。子ども達が日常的に利用する通学路や学校周辺においては、樹木が多く、過去にも倒木が確認されている。子どもたちの安全を最優先課題として危険樹木の伐採が必要と考えるが、見解を伺う。	市 教 育 長 担当部長
	公共施設	公園整備について	本市において移住・定住促進を進めていく中で公園整備は重要な施策の一つだと考える。先月には、芝生広場や多世代が使える遊具が設置された桐ノ庄郷ふれあい公園が開園しており、今後は園部公園についても遊具の整備が行われる予定である。そうしたなかで、八木駅西土地区画整理事業により整備された地域や八木大数環状交差点周辺など、宅地開発が進む周辺においても公園整備が必要である。また、八木支所横のわんぱく広場についても再整備が必要であると考えているが、市長の所見を伺う。	市 長 担当部長
	農業	八木バイオエコロジーセンターについて	八木バイオエコロジーセンターについては、来年3月31日をもって3年間の指定管理者の指定期間が満了となるが、今後の方向性について伺う。	
	学校教育	給食共同調理場について	新たな給食共同調理場が整備され、次年度から稼働する予定であるが、既存の給食調理場で働いている方々の雇用については、今後どのようになるのか懸念される。新施設でも継続して雇用していただけるのか伺う。	市 教 育 長 担当部長
	交通	北陸新幹線について	令和8年5月25日、亀岡市・南丹市・京丹波町で構成される北陸新幹線口丹波建設促進協議会が、北陸新幹線の誘致および整備促進に向けた要望活動を行われたとのことだが、その具体的な要望内容と協議会の想定ルート案の詳細について伺う。	市 長 担当部長

令和8年第2回南丹市議会6月定例会一般質問通告文書表
(個人質問)

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者
日本共産党議員団 佐々江 和浩 (一問一答) 質問予定日 6月12日 午後2時～	公共料金(水道料金)	料金改定にかかる説明会での様子について	参加者数、参加者から多く出された意見の内容、意見を受けての市長の感想について。	市 長
		「地方公営企業法」「水道法」について	①水道法策定の目的、公営企業の経営の基本原則とは何か。 ②法理念からすると、公営企業における「独立採算制」はどのように考えるべきか。	
		「投資・財政計画」中のデータについて	他会計繰入金(基準内)の推移について、「建設改良費」予定額の推移との関連で問う。	
		料金算定期間について	①「水道料金算定要領」(日本水道協会)に記載の算定期間の基準を問う。	
			②今回の南丹市の料金改定の算定期間はいつからいつまでか。	
			③算定期間内における経費に対する料金収入の不足分は何%となるか。また、期間内における利益剰余金額はどの程度となる見込みか。	
		上下水道の企業債について	企業債の今後の推移と返済状況について問う。	
	今後予想される市民負担とその軽減策について	①減免終了後(11月)の上水道料金引き上げ幅について問う。 ②市民要望の強い「段階的引き上げ」「実施時期の延期」についての見解を問う。		
	今後の整備予定について	八木町木原・池ノ内地域の下水道整備について、今後の計画を問う。		
	福祉	補聴器購入助成について	①京都府内自治体の実施状況は。	②「中等度難聴の高齢者の社会的孤立を防ぐ」「認知機能低下の予防」「社会参加・地域交流の促進」を目的とする助成制度創設についての市長の見解を問う。
公明党 渡辺 典子 (一問一答) 質問予定日 6月12日 午後3時～	まちづくり	総合振興計画の位置付けについて	新市長の任期前半2年間と、現行の第2次南丹市総合振興計画の最終年度が重なる「計画の端境期」において、市長は自身の公約である新しいまちづくりと現行計画との整合性をどのように保ち市政を執行していくのか、その基本姿勢を問う。また、2028年度からの次期総合振興計画策定に向けたスケジュールと市長の決意を問う。	市 長 担当部長
	地域振興・防災	地域コミュニティ施設の熱中症・防災対策	近年の猛暑やエアコン価格・資材の高騰を見据え、地域の集会所等への暑さ対策の要望に対し、予算を抑えつつ迅速に対応する必要がある。本市の地域特性を活かし、イベントや会議時に市民自ら運搬・活用できる「移動式スポットクーラーの貸出」など、効率的な熱中症・防災対策を進める考えはないか、市の見解を問う。	担当部長
	産業振興	市内地場産品の開発と事業者支援について	本市独自の魅力的な地場産品の創出と産業活性化に向け、過去の支援実績と現行制度の課題を踏まえ、高いリピート率を誇るふるさと納税の品目拡充や目標達成も見据えた、事業者の実態に即した「販路開拓支援事業制度」の創設について、市の見解と今後の方向性を問う。	市 長 担当部長
つなぐ 谷尻 宣雄 (一問一答) 質問予定日 6月12日 午後4時～	行政	市長の政治姿勢について	『人づくり循環都市・南丹』を実現するため、5つの柱を基に市政に取り組むとあるが、以下の点についてお伺いする。	市 長
			①人づくりの前に人権を尊重する意識をつくるのが、まずは大切であると考えているが、市長のご所見を伺う。	
			②3つ目の柱として『お金も仕事も人も、市内で回る南丹へ』とあり、項目が挙げられているが、具体的な施策の内容を伺う。	
	③4つ目の柱は、『市民とともにつくる、開かれた南丹へ』とあり、市民対話の制度化では、市民が5名以上集まれば市長自身が直接出向き、話を伺う制度の具体的な内容は。			
農業	八木バイオエコロジーセンターについて	市長は当選後の記者会見で「八木バイオエコロジーセンター」について、「厳しい財政状況の今、取り組む必要があるのか。基本的に白紙に戻したいが、まずはプラント新造計画はいったん休止して、方向性を導き出す審議会を立ち上げ議論したい。」と述べられている。議会では3月定例会において8年度予算に係る本予算を議決しているが、既決された本事業に係る当初予算と今後についての考えを市長に伺う。	市 長 担当部長	
道路	国道477号の市への移管について	国道477号バイパス(西田大藪道路)は令和4年度に全線工事が完了し開通した。京都府においては、次年度から現道の国道477号の修復工事を多額の予算を投じて実施いただいているが、修復工事完了後、市への移管を受け入れる考えがあるか市長に伺う。		

令和8年第2回南丹市議会6月定例会一般質問通告文書表
(個人質問)

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者	
チェンジ南丹 縁田 有紀 (一問一答) 質問予定日 6月15日 午前10時～	福祉	子ども・子育て支援金制度について	①「子ども・子育て支援金制度」について制度の概要と被保険者の負担について。	市 長 担当部長	
			②本市では、子ども・子育て関連事業は、主としてどのような成果を目的として実施しているか。		
			③子ども・子育て関連の政策の適正化と財政健全化を進めるために、各事業についてKPIの設定及び評価はどのように行われているか。		
	教育	こども誰でも通園制度について	①こども誰でも通園制度について、本市における実施状況はどうか。	教 育 長	
			②現場負担の増加や保育の質の確保が難しいなどの懸念に対し、どのような見解を持っているか。		
			③こども誰でも通園制度の実施を、本市としては、どのような成果を目的として実施していくのか。また評価していくのか。またそれらは国へ報告などはされるか。		
	道路	市道「城南小山線」の通行止について	①現状と復旧の見通し	市 長 担当部長	
			②復旧された後の交通安全について		
			③市道「城南小山線」並びに栄町の街灯について		
		通学路の街灯について	各学校への通学路の街灯について、学校又は関係する地域への聞き取りの協力を求めているかどうか。		
	チェンジ南丹 仲村 学 (一問一答) 質問予定日 6月15日 午前11時～	防犯	防犯カメラについて	強盗殺人等の凶悪事件が危惧される。本市でも悲しい事件が発生した。事件の抑止や解決に防犯カメラは欠かせない状況である。増設や適切な設置場所、またサングラスや目出し帽にも対応する次世代型(AI顔認証・攻撃)カメラ設置も有効だと考えるが、現状や今後の対策等を伺う。	市 長 担当部長
		救急医療	救命救急について	AED(自動体外式除細動器)が近くに無い地域がある。増設・設置場所の見直しや24時間使用可能な屋外ボックス設置、緊急時の活用体制の構築が必要である。また現在、ドクターヘリの運休が相次いでいる。緊急時の対応等について伺う。	
公共交通		JR山陰線減便問題について	コロナ蔓延に因る利用者減少により列車本数が減便となり、現在も不便な状況が続いている。一日も早い回復が求められている。今後の対応について伺う。	市 長	
危機管理		擁壁や法面の安全管理について	全国で擁壁や法面の老朽化に因る崩落事故が相次ぎ本市でも発生している。安全点検や危険箇所の改修が必要だと考えるが、対策や今後の計画について伺う。		
チェンジ南丹 谷尻 昌史 (一問一答) 質問予定日 6月15日 午後1時～	商工振興	企業誘致について	①本市の企業誘致施策について、市長の現状評価を伺う。	市 長 担当部長	
			②今後の企業誘致戦略について伺う。		
			③京都新光悦村の現状と今後の展開について伺う。		
	教育	社会教育・学校教育について	①図書館の利用促進について伺う。	教 育 長 担当部長	
			②小規模特認校制度や学校選択制度について、本市の考えを伺う。		
	地域振興	移住・定住及び関係人口創出施策について	①本市の移住・定住施策について、市長の現状評価を伺う。	市 長 担当部長	
			②ふるさと住民登録制度について伺う。		
			③本市ならではの独自性ある移住施策について、市長の考えを伺う。		

令和8年第2回南丹市議会6月定例会一般質問通告文書表
(個人質問)

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者
活緑クラブ 下間 康広 (一問一答) 質問予定日 6月15日 午後2時～	防災	消防団について	団員の皆様は、日々、住民の財産・生命を守るため活動をされている。ただ、非常招集時や長期出勤時は対応がしにくいとの声も聴く。団員が活動に参加しやすい環境を整えるべきと考えるが、市長の考えを伺う。	市 長
	地域振興	地域振興について	地域活性化や市民対話を重視した所信表明だと受け取れた。それをふまえ以下の内容について、市長の考えを伺う。	
			①買い物支援について	
			②移住定住政策について	
			③地域振興会の充実の方法について	
林業	林業について	自然資源豊富な本市だが、山林については課題とされていることが多いように思う。森林整備事業に対する市長の考えを伺う。合わせて、事業推進に関わる人材確保についても考えを伺う。		
農業	農業について	本市の農業を客観的に見ると中山間地・山間地が多い地域特性があり、比較的、大規模集約化に向かない土地柄でもあると考える。また、兼業農家数もかなり多いことから、兼業農家への支援も市の独自政策として構築すべきと考えるが、市長の考えを伺う。		
日本共産党議員団 河野 啓介 (一問一答) 質問予定日 6月15日 午後3時～	福祉	福祉行政について	市長は「元氣よく明るく、希望と誇りが持てる、飛躍する南丹市」を目指すとされています。	市 長 担当部長
			①本市の福祉事業の現状に関して市長の所見をお尋ねします。	
			②財政健全化計画による福祉事業の現状についてお尋ねします。 福祉相談を充実させることにより事業予算カットを補うとされていました。 ②-1. 令和6年度から7年度の窓口ごとの相談件数の推移。 ②-2. 令和6年度から7年度の窓口ごとの相談担当者数の推移。 ②-3. 令和6年度から7年度の窓口ごとの相談内容の変化。 ②-4. 窓口以外での出向などによる相談活動の現状。 ②-5. 相談事業の広報活動の現状。 以上それぞれに関して、分かる範囲でお尋ねします。	
	③今後の本市が目指す福祉事業の方向性についてお尋ねします。			
	北陸新幹線	北陸新幹線「亀岡ルート」誘致協力について	新聞報道によると市長は、小浜から亀岡市周辺を経由する「亀岡ルート」と新駅整備を誘致している亀岡市と連携して、要望活動を行うとされています。	
①5月25日に提出するとされた府への要望書の内容についてお尋ねします。				
②令和7年1月と2月に、府と鉄道運輸機構に対して、南丹市として提出した「要望書」への態度についてお尋ねします。				
③令和7年3月定例会で採択された『北陸新幹線「京都・小浜ルート」に係る決議』への態度についてお尋ねします。				
		④整備新幹線の「着工5条件」からすれば「亀岡ルート」の可能性は極めて低いと思われませんが、誘致要望活動を行う理由についてお尋ねします。		
前田 義明 (一問一答) 質問予定日 6月15日 午後4時～	商工	ふるさと納税について	なぜ、ふるさと納税に力を入れられるのか、また、どのような仕組みにされるのかを伺う。	市 長
	人権	人権政策について	①市長の人権に対する考えと、本市の人権政策への進め方について伺う。	
			②市長の人権教育に対する考えを伺う。	
公共工事	公共インフラについて	持続可能な公共インフラと、それを支える地域建設業に対する考えを伺う。		